

環境基本計画の進行状況（平成30年度実績）について

【取組み内容に対する評価】

- A … 順調に進んでいる。
 B … 計画より少し遅れている。
 C … ある程度進んでいるが十分ではない。
 D … 今後、積極的な取り組みが必要。
 E … 取り組み内容の見直しが必要。

環境目標1、自然を守り育てるまち《自然環境》

1-1 自然環境の保全

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
里山保全の促進	森の力再生事業の整備面積	82ha	137ha	118ha	A

【目標値(H31)の変更履歴】

平成28年4月 … 当初88ha → 変更118ha

平成30年度は、沢田(5.05ha)、下本所(5.14ha)、棚草(2.08ha)、西方(0.42ha)にて計12.69haの整備を実施。

	対象面積(ha)	総整備面積(ha)	整備率(%)
共生林	83.40	91.39	109.58
人工林	125.91	43.76	34.75
倒木処理		2.07	
合計	209.31	137.22	64.57

※整備率に倒木処理は含まない。

1-2 環境負荷の小さい農業の推進

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
優良農地の確保や活用	耕作放棄地解消面積	44ha	74ha	61ha	A

【目標値(H31)の変更履歴】

平成28年4月 … 当初55ha → 変更61ha

7月～8月にかけて農業委員と農林課職員による耕作放棄地調査を実施した。

農地耕作条件改善事業を活用して2.3ha、荒廃農地等利活用促進交付金を活用して1.3haの耕作放棄地を解消した。

(単位：㎡)

年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25
全体面積	1,036,148	961,131	901,066	1,013,167	1,020,544	1,231,762
解消面積	58,939	11,423	121,131	121,112	72,129	56,415

H26	H27	H28	H29	H30	計
1,512,056	1,600,391	1,551,944	1,544,935	1,581,178	—
81,826	50,315	86,459	35,712	42,429	737,890

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
環境にやさしいお茶づくりの推進	茶工場における GAP 制度等承認取得率	53%	41%	58%	C

【目標値 (H31) の変更履歴】

平成 28 年 4 月 … 当初 66 工場 → 変更 58% (66 工場 / 113 工場)

※工場全体数減少のため、目標値を工場数から取得率へ変更

なお目標値の取得率は、平成 25 年度基準時の工場全体数 (113 工場) から平成 31 年度目標工場数 (66 工場) を除した率とする。

※GAP (Good Agricultural Practice の略) 安全や品質等の観点からなる点検項目に沿って、農業生産活動の各工程の正確な実施・記録・点検及び評価を行い、生産の改善を図る取り組み。

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30
茶工場数	113	109	103	93	87	79
GAP 取得工場数	60	51	48	31	32	32
取得率 (%)	53	47	47	33	37	41

GAP の承認・認証については、承認を更新する茶工場が年々減少しており、目標値に達していない。今後も消費者の信頼を得られる生産体制の継続に努める。

1-3 自然に親しむライフスタイルの創出

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
自然や農業を体験できるエコツーリズムの促進	自然に親しむ人数	34,000 人/年	58,796 人/年	38,000 人/年	A

環境目標 2 安全安心で快適なまち《生活環境》

2-1 清流菊川の実現

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
下水道・合併処理浄化槽などの整備の推進	汚水処理人口普及率	58.4%	68.3%	73.8%	B

公共下水道は、柳町・堀之内・新通・打上・西袋地区の7.3haの区域の供用を開始した。ホームページや広報紙にて浄化槽設置事業費補助制度の周知を行った。単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への付け替え基数は、平成30年度は26基（平成28年度10基、平成29年度32基）であった。

	人口	整備人口内訳
行政人口	48,319人	・浄化槽整備 19,274人
整備人口	32,991人	・コミプラ処理 773人
普及率	68.3%	・下水道整備 12,944人

- ※コミュニティ・プラント
- ・奥の谷地域し尿処理施設（菊川市下平川4214-1）
 - ・平尾下水道処理場（菊川市平尾13）

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
市民による河川の水質調査実施	水生生物調査の参加団体数	6団体	6団体	9団体	B

水生生物調査を一級河川菊川、牛淵川、西方川、小笠高橋川などにおいて、横地小学校、加茂小学校、小笠南小学校、消費者の会、奥横地こどもエコクラブ、アエルこどもサマーフェスティバルの計180名が参加し実施した。

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
河川愛護事業の推進	リバーフレンドシップ制度参加団体数	2団体	22団体	13団体	A

【目標値(H31)の変更履歴】

平成28年10月…当初3団体 → 変更13団体

○リバーフレンドシップ制度

地域住民等が川の清掃や除草等の河川美化活動を行い、地域全体で身近な環境保護への関心を高める取り組み。県と市町が連携して活動団体の取り組みを支援する市民と行政の協働事業。

団体名	河川(美化活動)
御門自治会	上小笠川
政所自治会	上小笠川
高田自治会	上小笠川
杉森自治会	上小笠川
段平尾自治会	上小笠川・稲荷部川
牛淵自治会	牛淵川
小笠高橋川河川愛護会	小笠高橋川
河東西自治会	小笠高橋川
河東中自治会	小笠高橋川
東河東自治会	小笠高橋川
磯部自治会	小笠高橋川
三協自治会 岩ヶ崎地区	丹野川
西富田自治会(下組)	富田川
西富田自治会(池田組)	富田川
西富田自治会(中山組)	富田川
西富田自治会(植山組)	富田川
西富田自治会(山口組)	富田川
西富田自治会(向井組)	富田川
西富田自治会(大林組)	富田川
西富田自治会(西京組)	富田川
西富田自治会(奥組)	富田川
古谷自治会	古谷川・内谷川

2-2 快適な生活環境の確保

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
悪臭対策の推進	悪臭や騒音などの苦情 件数	18件	20件	10件 以下	B

20件の内訳（野焼き8件、野焼き以外12件）。

悪臭等の苦情については、通報を受け次第、迅速に現地へ赴き発生状況を調査し原因者への指導を実施した。野焼きについては、環境だより（10月発行）、消防本部広報誌（12月発行）にて野焼き防止などの周知を行った。

所有者の判明しない猫の不妊。去勢手術費の一部助成を実施した。平成30年度実績38件（不妊26件、去勢12件）

2-3 みどり豊かな空間の創造

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
緑の潤い空間の創造と育成	公園の満足度	67.9%	53.6%	72.0%	B

平成26年度70.6%、平成27年度73.3%、平成28年度74.1%、平成29年度72.1%。
市民アンケート調査結果より。

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
花壇の整備、道路や住宅地などの緑化の促進	アダプトロード制度 実施箇所	2箇所	2箇所	4箇所	B

アダプトロード制度：住民や道路利用者が道路の清掃・ゴミ拾い・除草や植栽の剪定・草花の管理等の美化活動を通じて、住民等と道路管理者（県及び市）との協働による豊かで快適な道路空間を創造する取り組み。

団体名	道路（美化活動）
はなみずきの会	主要地方道掛川浜岡線（加茂地区区間）
総合保健福祉センターけやき周辺地元住民	朝日線（総合保健福祉センターけやき）

2-4 歴史文化を活かしたまちづくりの促進

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
歴史文化資源の保全と活用	文化財に関する学習会 や勉強会の参加者数	15,000 人/年	14,045 人/年	16,500 人/年	C

【状況、今後の対応】

平成28年度実績13,939人/年、平成29年度実績13,967人/年。

市内文化財の周知活動を行い、埋蔵文化財センターや代官屋敷資料館に足を運んでもらうように取組みを進めていく

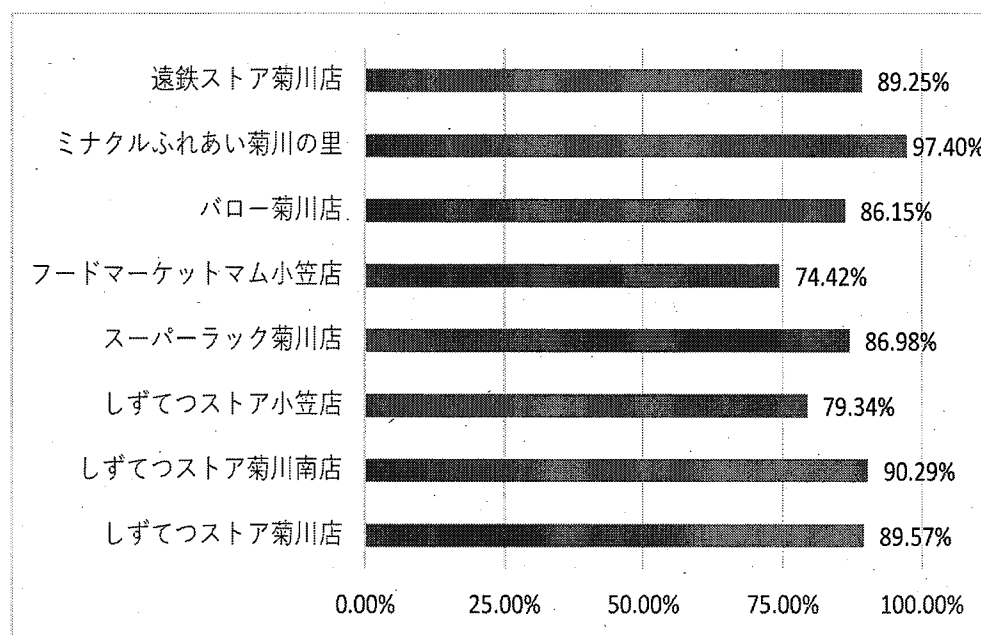
環境目標 3 資源を有効に利用する循環型のまち《循環型社会》

3-1 3R推進のまちづくり

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
リデュースの推進	レジ袋辞退率	87.2%	85.8%	90.0%	D

H26年度 86.50%、H27年度 86.92%、H28年度 86.72%、H29年度 86.06%。

○平成 30 年度市内各店舗レジ袋辞退率



【今後の対応】

近年 85・86%台を維持しており、高い水準ではあるが伸び悩んでいる。レジ袋の有料化が 2020 年 7 月からスタートするため動向を注視する必要がある。引き続き、店頭周知や啓発チラシなどを行っていく。

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
リサイクルの推進	リサイクル率	25.8%	22.4%	35.2%	D

平成 30 年度実績は 22.4%で、前年度に比べ 1.7%減少している。これは環境資源ギャラリーで再資源化しているスラグが機器の不具合により一時的に商品化されなかったものである。

H30 年度 ゴミ排出量とリサイクル率

(単位：t/年)

項目	数量	内 訳	
総排出量	11,364	家庭系ゴミ	8,640
		事業系ゴミ	2,043
		集団回収	681
総資源量	2,549	直接資源化量	1,509
		処理後資源化量	359
		集団回収量	681
リサイクル率(%)	22.4		

※処理後資源化量：資源ギャラリーにおける溶融スラグ、破碎資源物など

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
不法投棄のパトロール・監視、啓発活動の推進	不法投棄件数	74 件	75 件	90 件以下	A

市職員による不法投棄パトロールを月1回実施した。5/27(日)に市内一斉清掃を実施した。また、自治会へ不法投棄の看板の配布を行った。

3-2 水資源の保全と活用

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
水道事業の推進	必要最低限の上水道の自己水源量	1,996 t/日	1,745 t/日	2,009 t/日	A

平成30年度は自己水源からの取水(公文名水源池の工事関連11月～3月)が一時停止した影響により大幅な減少となった。他受水(大井川広域)でまかなう水量の管理を徹底し、目標達成を図る。

環境目標 4 地球環境の保全に取り組むまち《地球環境》

4-1 地球温暖化対策の推進

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
地球温暖化防止に関わる施策の推進	市公共施設におけるCO2排出量	8,141 t-CO2	6,818 t-CO2	7,681 t-CO2	A

平成27年度 6,707t-CO2、平成28年度 6,692t-CO2、平成29年度 6,694t-CO2。

【その他の主な取り組み】

○地球温暖化対策につながるライフスタイル転換の啓発

ふじのくにCOOLチャレンジの実施

環境への興味を引き出し子供たちにもできる事があることへの気づきと知識を養う。

・アースキッズ事業

市内小学校3校（横地、内田、六郷）。参加生徒数 130名。

・COOLチャレンジCHECK事業

市内小学生対象。参加生徒数 320名。

○環境マネジメントシステムの実践推進

菊川市役所のエコアクション21中間審査を平成30年10月24日から26日にかけて実施し、継続して認証登録を取得した。

4-2 地球環境を守るくらしの創出

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
太陽光エネルギーの導入促進	太陽光発電システムの設置件数	1,333件	2,789件	2,600件	A

○菊川市自然エネルギー利用促進補助金

対象機器	補助金額	限度額
太陽光発電システム	1kw当たり 8,000円	40,000円
家庭用リチウムイオン蓄電池	蓄電容量1kwh当たり 12,000円	60,000円
太陽熱温水器	集熱パネルの面積1㎡当たり 2,000円	8,000円
ソーラーシステム	集熱パネルの面積1㎡当たり 2,000円	12,000円

平成30年度から家庭用リチウムイオン蓄電池設置補助を追加した。

平成30年度の申請は100件で3,890千円を補助し、太陽光発電システム等の導入促進を図った。

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
地場製品の消費促進	学校給食での地場産品 (県内産)利用率	41%	46%	50%	A

地場産品の使用総数量は、平成 29 年度 5,114 品が平成 30 年度 5,102 品と使用品目が減している状況で、これは給食費が値上げすることなく現状を維持しており、天候不良による農作物の高騰が原因で全体の使用品目を見直しをして献立を作成し、給食提供している状況であると分析できる。改善法としては今後給食費を見直すことで使用総数量を増やし目標達成できると考える。

環境目標 5 協働で実践するまち《環境教育・環境活動》

5-1 環境まちづくり活動の促進

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
市民参加による環境活動の促進	環境保全活動を実施した回数	89回	153回	100回	A

○平成30年度1%交付金活用団体の環境に係る取組

No.	団体名	区分	活動名	内容	回数
1	加茂地区コミュニティ協議会	コミ協	加茂地区環境美化活動	水路清掃・除草・ゴミ拾い	2
2	町部地区コミュニティ協議会	コミ協	えき＊はなプロジェクト	花壇整備・植栽	35
3	内田地区コミュニティ協議会	コミ協	親子ふれあい奉仕作業 地域をきれいにする活動	除草・清掃活動・ゴミ拾い	5
4	六郷まちづくり協議会	コミ協	みどり・花いっぱい運動	花壇整備・植栽	16
5	みねだ地域づくり協議会	コミ協	花いっぱい運動	花壇整備・植栽	13
6	小笠東コミュニティ協議会	コミ協	くすり創年講座	花壇整備	12
7	西富田ホテルの里委員会	地域	西富田ホテルの里づくり	水路整備	3
8	みどりの会	地域	住環境の整備と通学路の交通安全	除草・清掃活動	6
9	花咲くあおばだい	地域	花いっぱいの街づくり	花壇整備・植栽・苗配布	14
10	上本所まちづくり研究会	地域	上本所まちづくり研究会花畑会	植栽・除草	4
11	奥横地子どもエコクラブ	地域	未来ある子供達に美しい自然を残す活動	環境保全・花壇整備	3
12	堤城山保全会	地域	城山(堤城跡)の保全整備	除草・伐採・植樹	7
13	和田緑を守る会	地域	緑を守る活動、緑化推進	花壇整備・除草・樹木管理	5
14	小川端花の会	地域	健康で明るい一体感のある地域づくり	花壇整備・植栽・除草	16
15	潮海寺まちづくり推進協議会	地域	公園管理	植栽・除草	12

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
環境活動団体への各種支援策の充実	環境NPO、環境ボランティアなどの組織数	5組織	12組織	6組織	A

No.	団体名
1	NPO 法人 里山再生クラブ
2	NPO 法人 せんがまち棚田倶楽部
3	たねあかり
4	みどりの会
5	横地城跡運営協議会
6	花咲くあおばだい
7	小川端花の会
8	環境野鳥の会
9	奥横地こどもエコクラブ
10	堤城山保全会
11	西富田ホテルの里委員会
12	和田緑を守る会

※市民協働センター登録団体及び1%交付金申請団体より

5-2 環境意識の高揚

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
学校における環境教育・環境学習の推進	総合的な学習の時間などにおける環境学習の実施	9/12校	12/12校	12/12校	A

小学校：茶業・稲作等の農業体験を通して、自然環境について学び、自然環境保護に取り組む意識を高めている。学区内の河川水質調査を行い、河川のごみの除去や水質改善に取り組んだ。アースキッズ事業へ参加し、地球温暖化防止に向けた学習を行い、各家庭で実践した。

中学校：各教科の関係領域で持続可能な社会の構築について学んだ。

市の取組み内容	指標	現状値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (H31)	評価
環境教育・環境学習に関する人材バンク登録制度の検討	環境活動リーダーの数	8人	12人	11人	A

○環境活動リーダー（主な事業内容）

NPO 法人おがさ茶のらく 赤堀氏（手揉み技術向上）

NPO 法人里山再生クラブ 堀氏（放置竹林再生）

NPO 法人せんがまち棚田倶楽部 山本氏（棚田復活・保全）

小川端花の会 海野氏（花を通じた環境美化）

たねあかり 土井氏（茶の実や竹などを使ったワークショップ）

みどりの会 永井氏（河川景観保全）

花咲くあおばだい 浅井氏（美化活動）

奥横地こどもエコクラブ 大石氏 (環境保全)
地球温暖化防止推進員 大橋氏 (地球温暖化対策推進)
菊川市花の会 横山氏 (地域緑化活動)
菊川市動物愛護会 吉田氏 (狂犬病予防、動物愛護思想の普及)
スリーハートクラブ 山内氏 (美化活動)